

# ①高校生プログラム経過

## 第2回の議論+運営委員及びオブザーバーからのご意見

---

### ■内容全体について

- 高校生がプレコンセプションケアを学ぶにあたり、科学的(医学を含む)知識や知見を盛り込んだうえで、行動変容につながる主体的な学びを引き出す教材(スライド等)とする
  
- 「教育プログラム」については、当初案から教員の方々が実践しやすい、また高校生がより理解できる内容を目指し、ブラッシュアップを進めているが、全体の構成については、工夫が必要

## コンセプトの整理

---

第2回の議論＋運営委員及びオブザーバーからのご意見をもとに、  
再整理し、コンセプトを検討

科学的な視点

性と生殖に関する健康と権利／SRHR  
(SRHR:Sexual Reproductive Health and Rights)

## コンセプトに沿った生徒・教員の3つの方針

---

### 【生徒】「学ぶ」の3つのコンセプト

- ①プレコンセプションケアに関わる項目を科学的知識とSRHRの視点で学ぶ
- ②生徒たち自らが主体的に学ぶ \*グループワークなどで対話を増やし自分事として捉える
- ③生徒同士の意見に触れ、多様性と平等性を学ぶ

### 【教員】「学びをつくる(きっかけづくり)」の3つのコンセプト

- ①科学的知見に基づいて学びをつくる
- ②Well-beingな行動ができるよう、具体的な学びをつくる
- ③一人ひとりが多様で、平等であることの学びをつくる

## 高校生プログラム 3領域の整理

---

第1領域  
「いまの自分自身を知る」

第2領域  
「心とからだの健康を保つ」

第3領域  
「これからの自分を考える」

## 高校生プログラム 3領域の整理

---

第1領域  
「いまの自分自身を知る」

- 1-①: プレコンセプションケアとは
- 1-②: 思春期のからだの変化
- 1-③: ジェンダー平等と性の多様性

第2領域  
「心とからだの健康を保つ」

- 2-①: からだの尊厳と暴力
- 2-②: 妊娠と避妊のしくみ
- 2-③: より安全な性行動

第3領域  
「これからの自分を考える」

- 3-①: あなたの健康と対人関係のスキル
- 3-②: あなたの健康とプレコンセプションケア
- 3-③: あなたのライフデザインを考えてみよう

## ②モデル授業 実施概要

### モデル授業スケジュール 実施済(資料作成時)

| 月日     | 曜日 | 時間                                 | 対象学校           | 実施学年  | 授業テーマ                              | 受講者数 |
|--------|----|------------------------------------|----------------|-------|------------------------------------|------|
| 11月2日  | 土  | 11:30～<br>12:20                    | 私立高校A          | 3年生   | 第3領域                               | 47名  |
| 11月14日 | 木  | 11:50～<br>12:40                    | 府立高校B          | 2年生   | 1-③<br>「ジェンダー平等と性の多様性」<br>※関口座長が実施 | 39名  |
| 11月22日 | 金  | 10:50～<br>11:40                    | 府立高校B          | 2年生   | 2-①「からだの尊厳と暴力」<br>※渡邊委員が実施         | 37名  |
| 11月22日 | 金  | 11:50～<br>12:40                    | 府立高校B          | 2年生   | 2-①「からだの尊厳と暴力」<br>※渡邊委員が実施         | 37名  |
| 12月2日  | 月  | 9:35～<br>10:25、<br>10:30～<br>11:20 | 支援学校<br>(高等部)C | 1～3年生 | 2-①「からだの尊厳と暴力」                     | 15名  |

上記のほか、私立高校1校、特別支援学校(高等部)1校で今後実施予定

---

---

# モデル授業の様子を 動画でご視聴いただきます。 \* 5分程度

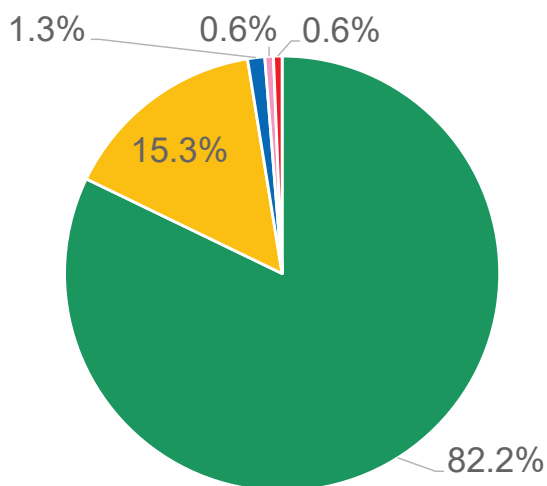
## モデル授業実施後 生徒アンケート(モデル実施校・2校分、4クラス)

---

---

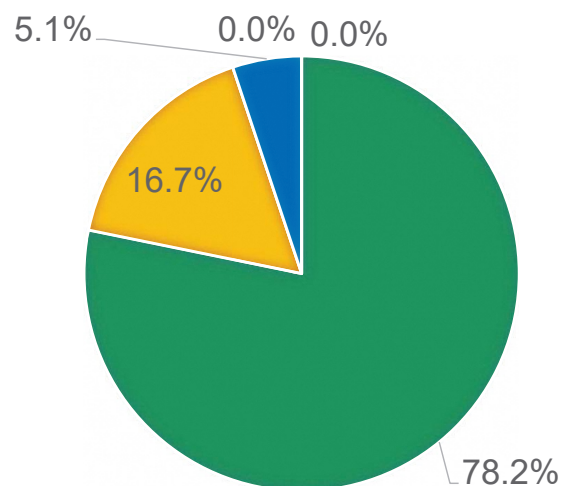
### 授業のわかりやすさ

わかりやすかった 1 2 3 4 5 わかりにくかった



### 授業が将来(ライフデザイン)の 参考になるか

参考になった 1 2 3 4 5 参考にならなかった



## モデル授業実施後 生徒アンケート ―全体の感想(一部抜粋)

---

- 意識していないところで上下関係が働いていると、知らず知らずのうちに相手の考えを抑圧してしまうと思った。相手と深く分かり合うためにも、「ヨコの関係＝説明」づくりを意識して生きようとするきっかけとなった。(第3領域「これからの自分を考える」)
- ジェンダーバイアスという言葉を知ることができました。ジェンダーについて知っているつもりでしたが初めて学び、まだまだ知らないことがあるなと思いました。また、発言する時にはだれも傷つけない言葉を選びたいです。(1-③「ジェンダー平等と性の多様性」)
- 自分のからだも心も大切にしていこうと思いました。これから、お付き合いしていく時には、自分の意思を伝えることも相手の意思を受け入れることも大事にして、良い恋愛をして幸せに過ごしていきたいと思います。(2-①「からだの尊厳と暴力」)

## モデル授業実施後 教員アンケート ―教材・教授方法について

---

- ここまで作り込んでおいてもらえると、自分たちでの教材の準備時間が減るためとてもよかった。(第3領域「これからの自分を考える」)

### ○プログラム全体

- 1枚当たりのイラストと文章は少なめの方が使いやすい。
- スライド枚数はもう少し多くても、資料としてあったら良いのではないか。
- ロールプレイを積極的に入れていくのがよいのではないか。その方が生徒も吸収できる。ロールプレイをしないと、生徒が聞いていても抽象的になってしまう、より生徒がわかりやすい具体例を伝えていかなければならないと感じた。ロールプレイにもいろんな事例があったら嬉しい。
- 授業の時間配分をもっとゆっくりしたかった。

## モデル授業実施後 教員アンケート ―授業の展望など(一部抜粋)

---

- 自分の考えややりたいことと合致していないなと思うことは一つもなかった。この分野の知識に乏しいので、こういった教材をきっかけに勉強したいという思いがある。  
(第3領域「これからの自分を考える」)
- プレコンセプションケアは新たに取り入れたものではなく、いつも行っている授業に引き込んでいくイメージでやっていきたい。(プログラム全体)
- 特に保健体育では避妊、妊娠など、教員では伝えづらいこともあるので関係機関と連携して行ってやっていきたい。(2-①「からだの尊厳と暴力」)
- 本日の授業だけではなく、今後も本日の内容を日々の授業で振り返りながら重層的に確認していく必要があると感じている。今日一回で完結すると思っていない。基本的に継続して本プログラムを活用していきたい。(第3領域「これからの自分を考える」)

## モデル授業実施後 生徒アンケート

---

### ■「わかりにくかった」と答えた生徒の具体的内容(自由記述)

- テンポが早く、自分事に考える時間が足りなく感じられた。  
(第3領域「これからの自分を考える」)
- 難しい言葉や新しい単語が出てきて、理解するのに少し時間がかかった。  
(第3領域「これからの自分を考える」)
- プロジェクターで映してるのが少し見えにくかった。  
(1-③「ジェンダー平等と性の多様性」)
- 馴染みのない話で、内容が少し分かりづらかった。  
(1-③「ジェンダー平等と性の多様性」)

# ③最終成果物

## 最終成果物について

---

### <生徒向け資料>

- 高校生授業用スライド（資料2）
- 高校生授業用動画(9チャプター/全24分)（資料3）

### <授業実施のための教員向け資料>

- 学習指導案（資料4）
- 教員用プログラム（資料5）
- 付録資料（資料6）

### <広報資料>

- 学校向け広報 リーフレット(A4サイズ/両面カラー/4頁)
- 京都府プレコンセプションケア WEBサイト
- 府民向け広報 リーフレット(A5サイズ/両面カラー/4頁)

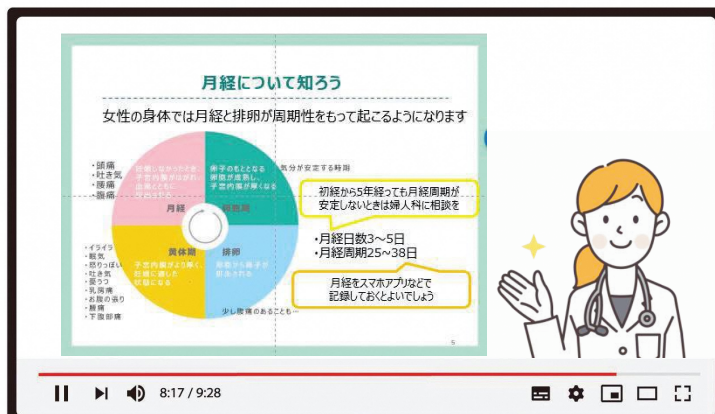


## 最終成果物 生徒向け資料 高校生授業用動画

- 4分×6テーマ＝24分だったものを、生徒の理解や授業の進行に合わせて使用できるように、1つにまとめ、9つのチャプター（CP）、全24分の動画として制作
- 科学（医学）的な知識を中心に、医師から伝える

- ・CP1:月経について知る
- ・CP2:射精について知る
- ・CP3:外性器の発達について知る
- ・CP4:クリニックについて知る
- ・CP5:妊娠について知る
- ・CP6:避妊について知る
- ・CP7:人工妊娠中絶について知る
- ・CP8:性感染症について知る
- ・CP9:プレコンセプションケアについて知る

\*「CP」チャプター



## 最終成果物 授業実施のための教員向け資料 学習指導案

本プログラムを実施する場合の時間、  
授業の展開、指導上の留意点を記載し  
た学習指導案を作成

■京都市プレコンセプションケア推進事業-教育プログラム  
プログラム1-2「思春期のからだの変化」授業の流れ

| 段階   | 時間  | 授業の展開  | 指導上の留意点  |
|--|-----|--|--|
| 導入   | 5分  | 1. 授業のねらいや全体像を知る<br>○本日の授業(スライド2)  | ○からだの様々な部分に着目し、思春期には変化があることを認識させる<br><br>○からだの発達には個人差があり、人それぞれに異なっていることに留意する                           |
| ◎学習目標<br>思春期のからだの変化を知り、健康について何か不安に思うことがあったら、医療機関に相談できるようにしよう |     |  |  |
| 展開   | 10分 | 2. 思春期に起こるからだの変化<br>○思春期のホルモンの変化(スライド3)<br>○思春期のからだの変化(スライド4)  | ○思春期のからだに変化が起こる仕組みを理解し、発達の状況には個人差があることを認識させる   |
|  | 10分 | 3. 女性のからだの変化<br>○月経について知ろう(スライド5)<br>○月経困難症(スライド6)<br>○月経困難症 対応方法(スライド7)<br>○月経前症候群 (Premenstrual Syndrome PMS)(スライド8)<br>○月経前症候群 対応方法 (スライド9) | ○月経前や月経中などに腰痛や膝痛や不快感がある場合には、我慢せずに医療機関に相談をした方がよいなどの解説を加える<br>○人間のからだを科学的に学ぶことは、相手の性を尊重することにつながることを認識させる |




# 最終成果物 授業実施のための教員向け資料 教員用プログラム

シナリオ形式だったものを、  
生徒の理解などに応じて、教員の方が  
使いやすいように「授業の展開」「指導  
上の留意点」をまとめたものに変更

■京都府プレコンセプションケア推進事業・教育プログラム

プログラム1-2 「思春期のからだの変化」授業の流れ  
(教員用プログラム)

学習目標  
思春期のからだの変化を知り、健康について何か不安に思うことがあったら、医療機関に相談できるようにする

| 段階 | 授業の展開  | 指導上の留意点   |
|----|--|---|
| 導入 | 1. 授業のねらいや全体像を知る<br>・スライド1<br><br>・スライド2<br> | ○思春期はホルモンの分泌に変化があることで、こころからだに大きな影響をもたらします。ここでは特に思春期における「からだ」の変化に焦点を当て学習します。<br><br>○こころからの発達には個人差があることを前提に情報を伝えましょう。<br><br>○中には、こころやからだの変化に戸惑っている生徒もいる可能性があります。科学的にからだの変化の仕組みを伝えることで、自分に起こっている変化を客観的にとらえられるようになることを目指します。<br><br>○加えて、からだの変化に戸惑っている生徒の中には、トランスジェンダー等の理由がある可能性もあります。ここでは、男女別にからだの変化を科学的に紹介していますが、当事者の生徒に限らず学習に向き合うのが難しい生徒などは趣席を可能とするなど柔軟に対応しましょう。 |
| 展開 | 2. 思春期に起こるからだの変化<br>・スライド3<br>   | ○はじめに、なぜ思春期にからだの変化が起こるかを学習するため、ホルモンの分泌の仕組みを解説します。<br><br>○ホルモンの分泌にともない、男女のからだは変化していきます。そのからだの特徴について図を見て確認します。からだの発達には個人差があることも伝えましょう。   |

1

# 最終成果物 授業実施のための教員向け資料 付録資料(作成中)

## ●教員用プログラム手引き

本プログラムの概要を理解し、学習指導案、教員用プログラム、生徒向け資料を効果的に活用し、授業を実施するための手引き書

## ●保護者への通知書類見本

授業実施前に、保護者等への説明に用いることのできる通知文書の例。高校生段階において「京都プレコンセプションケア」を実施することの必要性や意義等を説明

## ●授業充実化のための参考資料一覧

説明の根拠となるデータ、参考資料、参照媒体のURLなどの一覧。各校・教員のニーズに応えることのできる資料と、生徒が自己学習に用いることのできるものとに分けて作成

## ●学習指導要領との対応表 →資料6

授業時数の中で本プログラムを実施できるよう、関連する科目や指導内容との対応がわかる表

## 最終成果物 広報資料(作成中)

---

- 学校向け広報 リーフレット(A4サイズ／両面カラー／ 4頁)  
教員に向けて、学校現場で高校生プログラムの理解と活用を促進するリーフレット
  
- 京都府プレコンセプションケアWEBサイト  
京都府民を中心に「京都府プレコンセプションケア」の取り組みを伝え、  
理解を促進する内容を掲載  
■掲載内容(案)  
取り組みの概要／教育内容／実施のプロセス／各種相談先・参照情報等  
\* 各種資料のダウンロードURLを掲載(動画は閲覧のみ可能)
  
- 府民向け広報 リーフレット(A5サイズ／両面カラー／ 4頁)  
京都府民を中心に「京都府プレコンセプションケア」の取り組みを伝え、  
理解を促進するリーフレット